

宮津市公告第 33 号

条件付一般競争入札の実施について

配水管布設工事について、次のとおり条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 第 1 項及び宮津市財務規則（昭和 40 年規則第 13 号）第 104 条の規定により公告する。

令和 8 年 7 月 16 日

宮津市長 城 崎 雅 文



1 入札に付する事項

- (1) 工 事 名 上宮津浄水場整備工事(その 7)
- (2) 工事番号 8 水施第 2 号
- (3) 工事場所 宮津市字 小田 地内
- (4) 工事概要

浄水場が老朽化しているため、改修工事を行い、施設の長寿命化や耐震強化、水質管理の高度化を図る。

- ・電気計装設備 N = 1 式
- ・管理棟改修 N = 1 式
- ・薬品注入設備 N = 1 式
- ・送水ポンプ設備 N = 1 式
- ・場内配管設備 N = 1 式
- ・浄水池改修 N = 1 式

- (5) 工事期間 令和 8 年 8 月 27 日(木)から令和 11 年 3 月 30 日(金)まで

2 契約条項を示す場所及び契約に関する事務を担当する組織の名称、所在地等

担当部署 宮津市 企画財政部 財政課 資産活用係（宮津市役所別館 1 階）
郵便番号 626-8501
所 在 地 京都府宮津市字柳縄手 345 番地の 1 宮津市役所
電話番号 0772-45-1611
ファックス番号 0772-25-1691
E-mail zaisei@city.miyazu.kyoto.jp

3 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 水道施設工事業について特定建設業の許可を有する者であること。
- (2) 水道施設工事に係る経営事項審査の総合評定値(P 点)が、1,100 点以上であること。
- (3) 本店又は支店若しくは営業所の所在地が、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、滋賀県又は和歌山県にあること。
- (4) 水道施設工事に係る監理技術者又は主任技術者の資格を有し、直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者を専任で配置できること。
- (5) 過去 10 年間に元請負で凝集沈殿＋急速ろ過の浄水場改修工事の実績があり、また自社で同規模の保守点検の実績があること。

4 入札参加資格確認申請時の提出書類

(1) 条件付一般競争入札参加資格確認申請書（別記様式 1）

(2) 条件付一般競争入札参加資格確認資料

ア 3に掲げる水道施設工事業許可証明書の写し

イ 経営事項審査結果通知書の写し（最新のもの）

ウ 営業所一覧表（別記様式 2）

エ 配置予定技術者調書（別記様式 3）

3に掲げる資格があることを判断できる配置予定技術者（以下「技術者」という。）の資格及び工事の経験を記載すること。この場合において、技術者が条件付一般競争入札参加資格確認申請時に特定できない場合は、複数の候補者を記入することができるが、その場合は、全ての候補者について条件を満足していなければならない。

また、技術者は、自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者を記載すること。

この場合、恒常的な雇用関係とは、条件付一般競争入札参加資格確認申請の日以前に 3 か月以上の雇用関係があることをいう。

なお、施工に当たって調書に記載した技術者の変更ができるのは、死亡、病休、退職等極めて特別な場合に限る。

オ その他の資料

(ア) エの技術者の資格要件を証明するものの写し及び自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者であることを証明するものの写し

5 入札手続等

入札（開札）の形式は、京都府電子入札システムを利用して執行する電子入札とする。

ただし、紙による入札（以下「紙入札方式」という。）も可能とする。

(1) 条件付一般競争入札参加資格確認申請書等の配布期間、設計図書等の閲覧期間

令和 8 年 7 月 16 日(木)から令和 8 年 7 月 30 日(木)までの 9 時 00 分から 17 時 00 分まで。

ただし、期間中の土曜日、日曜日、祝祭日等閉庁日を除く。

なお、確認申請書ほか様式は、京都府入札情報公開システムに掲載する。

(2) 条件付一般競争入札参加資格確認申請書等の受付

令和 8 年 7 月 17 日(金)から令和 8 年 7 月 30 日(木)までの 9 時 00 分から 17 時 00 分まで。

ただし、期間中の土曜日、日曜日、祝祭日等閉庁日を除く。

なお、確認通知書（審査結果）は令和 8 年 8 月 3 日(月)発行を予定している。

(3) 設計図書等に関する質問受付

令和 8 年 7 月 17 日(金)から令和 8 年 8 月 3 日(月)までの 9 時 00 分から 17 時 00 分まで。

ただし、期間中の土曜日、日曜日、祝祭日等閉庁日を除く。

(4) 設計図書等に関する質問への回答

令和 8 年 8 月 10 日(月)の 17 時 00 分までに京都府入札情報公開システムに掲載する。

ただし、確認申請書、資格確認資料に関する質問は、随時口頭（電話）により回答する。

(5) 入札日時

入札書の提出は、令和 8 年 8 月 18 日(火)の 9 時 00 分から 17 時 00 分まで、及び翌日 19 日(水)の 9 時 00 分から 14 時 00 分までとする。ただし、19 日は京都府電子入札システムの不具合発生などを考慮した予備日であるので、18 日の提出を原則とする。

(6) 開札日時

令和 8 年 8 月 20 日(木)9 時 00 分執行

(7) その他

入札参加者は、入札書と併せてその内訳を記載した工事費内訳書を提出すること。

6 入札参加資格の確認

条件付一般競争入札参加資格確認申請書を受け付けた後、入札参加者資格の有無を確認し、別途通知する。

7 入札参加資格の喪失

申請書受付後、次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、当該工事の入札に参加することができないものとする。

- (1) 3の入札参加資格要件を満たさなくなったとき。
- (2) 申請書に虚偽の記載をしたことが判明したとき。

8 入札の方法等

- (1) 入札の執行回数は1回とする。
- (2) 入札金額は「千円止め」とする。
- (3) 次のいずれかに該当するときは、無効又は失格とする。
 - ア 入札に参加する資格のない者が入札したとき。
 - イ 入札に関し談合等の不正行為又はその疑いのある行為をしたとき。
 - ウ 紙入札方式によって、同一人にして同じ入札に2以上の入札をしたとき。
 - エ 紙入札方式によって、金額、氏名、印鑑及び重要な文字の誤脱若しくは不明な入札書又は金額を訂正した入札書で入札したとき。
 - オ 最低制限価格未満の価格で入札したとき。
 - カ 事前公表した予定価格を超える価格で入札したとき。
 - キ その他入札条件に違反したとき。

9 落札者の決定方法

落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載し、予定価格の範囲内で最低の価格で入札した者を落札者とする。

ただし、最低制限価格未満の価格で入札した者は失格とする。

10 予定価格 有_事前公表

予定価格は、385,077,000円（消費税含む。）とする。

11 最低制限価格 有_事後公表

最低制限価格は、落札決定後の公表とする。

12 入札保証金及び契約保証金に関する事項

- (1) 入札保証金については、免除とする。
- (2) 契約保証金については、落札者は請負代金の100分の10以上の額を契約の締結と同時に納入しなければならない。この場合において、銀行その他市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。）の保証、公共工事履行保証証券による保証又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付に代えて、その保証を付さなければならない。

13 支払条件

- (1) 前払金
毎年度の支払限度額の額の4割以内とする。
（中間前金払として、工事の中間段階で一定の要件を満たしている場合に、請負代金の額の2割以内で前払金を追加できる。）
- (2) 部分払
部分払は3回とする。

14 その他

- (1) 落札者は、配置予定技術者調書に記載した技術者を当工事に配置すること。
 - (2) その他については、宮津市財務規則及び条件付一般競争入札実施要領に示すとおりとする。
- ※技術者の配置については、宮津市ホームページに掲載している「建設工事と技術者の配置について」を熟読し遵守すること。